

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び事業効果

| No. | 交付対象事業の名称          | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 実施状況及び事業効果  | 事業始期   | 事業終期    | A          |              |            |              |           |
|-----|--------------------|---|---|--------|---------|------------|--------------|------------|--------------|-----------|
|     |                    |   |   |        |         | 総事業費（決算額）  | B<br>補助対象事業費 | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当経費 | E<br>その他  |
| 1   | 公共施設等感染防止対策事業      | ①公共施設等の新型コロナウイルス感染防止対策のため、マスク・消毒液等の衛生用品や感染防止用の物品購入、施設等の消毒や清掃などの衛生対策に要する備品購入、感染防止対策ための改修工事に来庁者の感染機会の削減を図る。<br>②感染対策物品の購入（需用費）、施設の感染対策のための改修工事（工事費）<br>③マスク15千円（50枚750円×20個）、手袋75千円（100枚2,500円×30個）、消毒液343千円（4ℓ:6,400円×25個、1ℓ:1,900円×50個、500ml:1,100円×80個）、アルコールスタンド200千円（25千円×8台）、ハンドソープ21千円（700円×30個）、除菌ウェットティッシュ21千円（700円×30個）、ペーパータオル他100千円、クリーニング代（カーペット、マット等）788千円、平出保育園手洗器工事550千円、辰野中学校空調設備設置工事1,300千円、公共施設トイレ改修工事8,800千円、辰野中学校床抗菌仕様改修工事1,023千円、中央保育園空調設備設置工事1,250千円、羽北保育園コンセント増設工事（加湿器・消毒保管庫を同時使用するための工事）1,000千円、殺菌庫2台492千円、消毒保管庫1台610千円、洗濯機2台103千円、窓口用感染対策対話支援システム1,155千円、椅子5脚61千円、パーテーション20台700千円、UVカットネット18枚492千円、らくらく窓口証明書交付機器1台251千円、ワイヤレスアンプ3台642千円、スポットクーラー2台220千円、スポンジコンビマット5枚937千円、サーモキーパー1台204千円<br>④地方公共団体 | アルコール消毒液、飛沫感染防止パーテーション、非接触式体温計、除菌スプレー等の消耗品、スポットクーラー、消毒保管庫、殺菌庫等の感染防止対策物品の購入、感染防止のための改修工事（トイレ工事、空調設備工事、手洗工事等）により、公共施設におけるの感染拡大防止及び強化につながった。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 18,866,032 | 18,866,032   |            |              |           |
| 2   | 防災・避難所対策支援事業       | ①災害時に避難所などに多くの方が密集すると新型コロナウイルスの感染リスクが高まることから、分散避難を推奨している。既存数では分散することができないため、避難所生活において必要となる物品、物資等を新たに購入し、感染症に対応した環境を整える。個人斡旋のための防災グッズについては、コロナ禍で自宅避難する傾向が強いため、町民に3千円で斡旋して対策する。<br>②防災グッズ購入（需用費）、避難所の物品・物資等の購入（需用費）<br>③防災グッズ20,040千円（1,670個×12千円）、粉ミルク41千円、液体ミルク189千円、非常食510千円、排便処理袋10セット218千円、エアマット2台297千円、折りたたみベット10台106千円、次亜塩素酸ナトリウム96千円 ※防災グッズ販売収入5,010千円<br>④地方公共団体   | 避難所生活において必要となる物品（ミルク、エアーマット、備蓄食料品等）の購入、町民向けの防災グッズの斡旋をすることで、感染症に対応した環境を整えることができた。  | R4.4.1 | R5.3.31 | 16,117,391 | 11,107,391   |            |              | 5,010,000 |
| 3   | 商工業振興資金利子補給及び保証料事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している状況を踏まえ、事業者が経営の安定のために融資を受けた資金について、利子の補給、保証料を補助することにより、町内中小企業の資金繰りを支援し、経営の安定化を図る。<br>②町の融資制度である商工業振興資金の利子補給と、新規融資に対する保証料を補助する。<br>③補助金：利子補給15,000千円（300件×50千円）、保証料補助15,000千円（150件×100千円）<br>④事業者  | 新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受けている町内中小企業の経営の安定化を図ることができた。<br>実績：保証料補給金3,621,776円、利子補給金10,366,825円  | R4.4.1 | R5.3.31 | 13,988,601 | 13,988,601   |            |              |           |

| No. | 交付対象事業<br>の名称             | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 実施状況及び事業効果   | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | A             |             |            |                  |          |
|-----|---------------------------|---|--|----------|----------|---------------|-------------|------------|------------------|----------|
|     |                           |   |  |          |          | 総事業費<br>(決算額) | B           |            |                  |          |
|     |                           |   |  |          |          |               | 補助対象事<br>業費 | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当<br>経費 | E<br>その他 |
| 4   | 国保事業主傷<br>病見舞金事業          | ①自営業等を営んでいる方の多くが従業員のいない個人事業主であり国民健康保険の被保険者であることから、新型コロナウイルスに感染して療養する場合に収入を得ることが困難である。国民健康保険制度では、新型コロナウイルス感染症に感染し療養のために働けなくなった場合は、傷病手当金を支給されているが、この制度は事業主を対象するものではないため、町独自事業として見舞金を支給して支援する。<br>②傷病見舞金(扶助費)<br>③傷病見舞金1人あたり70千円×15人<br>④国民健康保険加入の自営業等を営んでいる方  | 国保加入者で個人事業主の方に見舞金を支給し支援することができた。<br>支給者数:14名   | R4.4.1   | R5.3.10  | 980,000       | 980,000     |            |                  |          |
| 5   | 新型コロナウ<br>イルス検査費<br>用助成事業 | ①新型コロナウイルス感染症拡大防止と町民の感染症への不安軽減のため、町外への仕事や就職、進学、また、帰省する方の自費によるPCR検査等の検査費用補助、抗原検査キットの配布を行う。<br>②PCR検査費用補助(補助金、上限20,000円)、抗原定量検査費用補助(補助金、上限7,500円)、抗原検査キット配布(需用費)<br>③抗原検査キット7,560千円(1,800円×4,200個)、補助金1,000千円(20千円×41人、7,5千円×24人)<br>④町外への仕事や就職、進学等のために必要な検査を受ける方、帰省する方等  | 帰省や仕事等で検査の必要な方に検査費用の助成、検査キットの配布をすることができた。<br>実績:補助金130件  | R4.4.1   | R5.3.31  | 4,771,626     | 4,771,626   |            |                  |          |
| 6   | 学生支援事業                    | ①新型コロナウイルス感染症、原油価格・物価高騰の影響で、世帯所得やアルバイト収入の減少により、学生生活にも経済的な影響が及び暮らしが不安定になっている学生を支援することで、経済的負担の軽減を図り、健全な学生生活を送れるようにする。辰野町出身で大学等に在学中の方に、学生等応援給付金の支給と辰野町の特産品を詰め合わせた「たつのまち学生エール便」をお届けする。<br>②学生等応援給付金(補助金)、たつのまち学生エール便(需用費、役務費)<br>③学生等応援給付金10,000千円(20千円×500人)、特産品1,500千円 1セット3千円×500セット(米1,100円、おやき1,000円、生麺300円、お菓子500円、箱100円)、郵送料500千円<br>④町内出身の学生  | 辰野町出身の学生に応援給付金の支給、学生エール便として特産品を贈ることで、経済的負担の軽減を図り、学生の応援につながる事業となった。<br>実績:学生エール便243件、応援給付金365件    | R4.4.1   | R5.3.10  | 8,393,801     | 8,393,801   |            |                  |          |
| 7   | 町商工会新型<br>コロナウイ<br>ルス対策事業 | ①新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受ける事業者の売上確保、事業継続及び経営改善するため、商工会と連携し、事業者を支援する。感染症対策情報発信及び信州の安心なお店認証更新促進事業を負担金として、ポストコロナ対応促進事業、商業振興事業及び展示会出展支援事業を補助金として商工会へ支払う。<br>②辰野町商工会への負担金及び補助金<br>③負担金3,500千円【感染症対策情報発信(商工会ホームページ、SNS、チラシ作成による町・県・国ほか関係機関の感染症対策の周知)500千円、信州の安心なお店認証更新促進事業(長野県信州安心なお店認証制度を活用し、企業の新型コロナウイルス感染症対策の取組を支援)3,000千円】<br>補助金3,360千円【ポストコロナ対応促進事業(国等の各種補助金等の申請支援することでポストコロナに向けた企業の取組を支援)500千円、共同販促キャンペーン(コロナの影響で売上に大きな影響を受けている事業者を支援するため、売上拡大を図るキャンペーンを実施)1,500千円、展示会出展支援事業(ウィズコロナ・ポストコロナの新たな未来に向けた販路開拓の場として展示会に積極的に参加し、企業のマッチング、新商品の開発促進、販路開拓等を図る)1,360千円】<br>④辰野町商工会 | 新型コロナウイルス経済対策事業として、信州の安心なお店認証促進事業、補助金申請支援事業、展示会出展支援事業、商業支援としてスタンプラリー等の事業を実施することで事業者の支援をすることができた。 | R4.4.1   | R4.12.12 | 6,860,000     | 6,860,000   |            |                  |          |

| No. | 交付対象事業<br>の名称              | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 実施状況及び事業効果   | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | A             |             |            |                  |          |
|-----|----------------------------|---|--|----------|----------|---------------|-------------|------------|------------------|----------|
|     |                            |   |  |          |          | 総事業費<br>(決算額) | B           |            |                  |          |
|     |                            |   |  |          |          |               | 補助対象事<br>業費 | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当<br>経費 | E<br>その他 |
| 8   | 保健支援事業                     | ①コロナ禍で外出や対面での相談に不安を感じ、ストレスを抱える子育て世代等にオンラインでの情報提供や相談が可能な環境を整え、新たな生活様式にあわせた安心・安全な環境づくりを図る。感染リスクの軽減のため、これまで手渡ししていた検診通知を郵送に切り替える。<br>②子育て支援アプリ利用料・遠隔手話通訳システム利用料(負担金)、タブレット通信・各種検診通知郵送(通信運搬費)<br>③検診通知郵送料1,135千円、子育て支援アプリ利用料(R4.4月～R5.3月)245千円、遠隔手話通訳システム利用料29千円(R4.4月～R5.3月)、タブレット通信料40千円(R4.4月～R5.3月)<br>④地方公共団体(利用料は長野県自治振興組合へ負担金として支払い)  | オンライン(子育て支援アプリ)での情報提供や検診通知を郵送に切り替えることで感染リスクの軽減し、安心・安全な環境をつくることができました。                          | R4.4.1   | R5.1.31  | 613,152       | 613,152     |            |                  |          |
| 9   | 地域の魅力の<br>磨き上げ・地<br>域活性化事業 | ①新型コロナウイルスの感染拡大により、低迷している地域の活性化と、町民の元気の早期回復を図るため、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた、地域の活性化を図る住民グループや各種団体などが主体となって企画・実施する回復期へ向けた取り組みを幅広く応援する。<br>②補助金<br>③地域活性化支援事業補助金3,200千円(1件上限400千円)<br>④地方公共団体   | 各種団体の取組に対して、補助金として支援することで地域の活性化を図ることができた。<br>実績:9件   | R4.4.1   | R5.3.31  | 2,399,000     | 2,399,000   |            |                  |          |
| 10  | 広報活動事業                     | ①新型コロナウイルス感染症に関する感染防止対策・支援策、新しい生活様式への対応等の情報を必要な方、多くの住民にいち早く周知するため、リーフレット、ポスター、チラシ等の作成・配布、新聞広告、SNSで情報発信する。<br>②チラシ等印刷(印刷製本費)、チラシ等配布委託料、広告料、各種消耗品(需用費)<br>③印刷製本350千円(チラシ7,500部100千円、リーフレット7,500部250千円)、配布委託料150千円、広告料100千円(50千円×2回)、チラシ用紙100千円(50冊×2千円)、ラミネーター22千円、ラベルライター27千円、のり付パネル30千円<br>④地方公共団体  | 新型コロナウイルス感染症に関する支援策については、主に町ホームページで周知し、他にはチラシを作成して周知することができた。                                  | R4.4.1   | R5.2.20  | 128,336       | 128,336     |            |                  |          |
| 11  | 情報化推進事<br>業                | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、役場の業務やサービスの形態を新しい生活様式に対応させる必要が急速に高まったものの、業務のデジタル化が十分に進んでいない。デジタルの力を使った新しい生活様式を実現し、様々な課題を解決するため、役場の業務やサービス形態の環境を整備する。また、オンライン教育のさらなる推進と感染リスクの軽減のため、中学校の学習用ICT環境の整備をする。<br>②学習用ICT環境整備のための物品購入等(需用費、通信運搬費、備品購入費)、WEB会議用の物品購入(備品購入費、需用費)、システム使用料(LINE、住宅地図システム)<br>③住宅地図システム使用料315千円、LINE公式アカウント使用料1,206千円、タブレット充電器6,100千円(1,220円×5,000個)、タブレットケース805千円(1,150個×700円)、ルーター400千円、Webカメラ530千円(5台×106千円)、ノートPC1,500千円(5台×300千円)、プリンタ150千円(5台×30千円)、ケーブル他50千円、ルーター通信料450千円(10台×45千円、R4.4月～R5.3月)<br>④地方公共団体 | WEB会議用の物品購入、システムの利用により利便性の向上、情報化の推進を図ることができた。また、学習用ICT環境の整備をすることでオンライン教育の推進と感染リスクの軽減を図ることができた。 | R4.4.1   | R5.3.31  | 7,748,457     | 7,748,457   |            |                  |          |

| No. | 交付対象事業の名称      | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 実施状況及び事業効果   | 事業始期   | 事業終期    | A             |            |            |              |            |
|-----|----------------|---|--|--------|---------|---------------|------------|------------|--------------|------------|
|     |                |   |  |        |         | 総事業費<br>(決算額) | B          |            |              |            |
|     |                |   |  |        |         |               | 補助対象事業費    | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当経費 | E<br>その他   |
| 12  | 第6波対応事業者支援金    | ①新型コロナウイルス感染症第6波の影響及びコロナ禍において物価高騰等に直面する町内事業者の事業継続及び回復のため、町内に住所又は事業所を有する事業者に対して、国の事業復活支援金受給を要件に支援金を支給する。<br>②1事業者1回限り 20万円<br>③補助金64,000千円(200千円×320件) ※長野県第6波対応事業者支援金22,500千円<br>④町内の事業者  | 長野県の支援金と併せて支給することで事業者の事業継続及び回復を図ることができた。<br>実績:296件                                    | R4.4.1 | R4.7.29 | 59,200,000    | 36,700,000 |            |              | 22,500,000 |
| 13  | 地域公共交通再編事業     | ①新型コロナウイルス感染症の影響によって、デマンド型乗合タクシーの利用者が大きく減少し、人の移動の減少や密を避けるなどの行動変容が起きている。ポストコロナにおける回復する移動需要を取り込むためには、変容した利用者のニーズに的確に対応する、移動の利便性の向上が重要となる。一方、移動需要自体がコロナ前の水準に戻らない予測もされているなか、地域の公共交通を維持していくためには、デジタル化を通じた移動サービス全体の効率化、高度化を図ることが重要なことから、AIを活用した新しいシステムを導入することでコロナ禍においても安心して公共交通の利用が選択される新しい生活様式に対応した公共交通の利用環境を構築する。<br>②構築業務・運行业務(委託料)、システム導入関連経費(備品購入費、使用料、役務費、通信運搬費、需用費)<br>③構築業務委託料8,000千円、運行业務委託2,000千円、配車システムPC2台430千円、予約用電話機器購入1台70千円、説明会場使用料150千円(5千円×15地区×2回)、口座振替手数料10千円(50円×200件)、情報端末通信費58千円、郵送料42千円(500通×84円)、停留所サイン500千円(50千円×10個)、広報チラシ印刷100千円、コピー使用料100千円<br>④地方公共団体   | AIを活用した新しいデマンドタクシーシステムの導入、定額制及び乗降場所の拡大、コロナ禍においても安心して利用ができるよう新しい生活様式に対応した環境を構築することができた。 | R4.4.1 | R5.3.31 | 9,639,701     | 9,639,701  |            |              |            |
| 14  | 学校保健特別対策事業費補助金 | (新型コロナウイルス感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)<br>①新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、新型コロナウイルス感染症対策を行い、児童及び生徒の学びの保証をする体制整備を行う。<br>②新型コロナウイルス感染症対策用品購入費(備品購入費、需用費)<br>③加湿器195千円(15台×13千円)、ジェットヒーター350千円(1台)、ストーブ308千円(2台×154千円)、空気清浄機13台912千円、アコーデオンつい立166千円(2台×83千円)、二酸化炭素モニター143千円(13台×11千円)、デジタルカメラ170千円(10台×17千円)、タブレットスタンド154千円(40個×3,850円)、非接触温度計77千円(20個×3,850円)、カメラ付き検温計100千円(1台)、アルコールディスペンサー9千円(1台)、ヘッドセット24千円(10台×2,400円)、サーマルカメラ187千円(1台)、パーティション210千円(3台×70千円)、サーキュレーター230千円(1台)、マットレンタル274千円、クリーニング490千円、アルコール消毒液1,046千円(406,400円×140本、101,900円×50本、500ml1,100円×50本)、手袋624千円(1,300円×480箱)、マスク80千円(800円×100箱)、トイレ清掃用品他401千円、フェイスガード90千円(3千円×30箱)<br>④小中学校 | 町内小中学校の新型コロナウイルス感染症対策として、感染症対策物品、備品の購入をすることで、感染拡大を防止することができた。                          | R4.4.1 | R5.3.31 | 6,302,686     | 3,120,000  | 3,120,000  |              | 62,686     |

| No. | 交付対象事業の名称            | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 実施状況及び事業効果  | 事業始期   | 事業終期    | A             |            |            |              |          |
|-----|----------------------|---|---|--------|---------|---------------|------------|------------|--------------|----------|
|     |                      |   |   |        |         | 総事業費<br>(決算額) | B          |            |              |          |
|     |                      |   |   |        |         |               | 補助対象事業費    | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当経費 | E<br>その他 |
| 15  | 園児オムツ回収業務委託料         | ①保育園で新型コロナウイルス感染症が感染拡大したことから、衛生的な面で感染症のリスクを少しでも減らし、感染拡大防止を図るために、保育園で使用したオムツを自宅へ持ち帰ることなく、保育園で処分する。<br>②オムツの回収業務委託（委託料）、オムツ用ゴミ箱の購入（需用費）<br>③ゴミ収集委託料1,584千円（6カ所×20日×1,000円/1日×12ヶ月×1.1）、排出委託料2,112千円（1ヶ月4,000kg×40円×12ヶ月×1.1）、消臭抗菌オムツ用ごみ箱480千円（32千円×15個）、大型ごみ箱186千円（31千円×6個）<br>④地方公共団体              | 保育園で使用したオムツを自宅へ持ち帰ることなく、保育園で処分することで衛生的な面で感染症のリスクを少しでも減らし、感染拡大防止を図ることができた。 | R4.4.1 | R5.3.20 | 2,834,700     | 2,834,700  |            |              |          |
| 16  | 学校給食費補助事業            | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、物価高騰に伴い学校給食費を増額しなければならないが、保護者の負担を軽減するため、1食あたり5%の給食費を補助する。<br>②学校給食費負担金（教職員は除く）<br>③小学校分2,646千円（小学生882人×15円（1食あたり290円の5%相当）×200日）<br>中学校分1,496千円（440人×17円（1食あたり330円の5%相当）×200日）<br>④学校給食費会計   | 町内小中学校の給食費を増額することなく、保護者の負担軽減を図ることができた。                                    | R4.4.1 | R5.3.27 | 3,603,400     | 3,603,400  |            |              |          |
| 17  | 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業 | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、原油価格・物価高騰により影響を受けた低所得の子育て世帯に対し、国の子育て世帯支援特別給付金（児童1人当たり一律50千円）が支給されているが、子育て世帯が大きな影響を受けていることから辰野町独自に20千円上乗せして支給する。なお、本人の同意をもらい事業を進める。<br>②給付金（補助金）、給付金事務費（需用費、通信運搬費、使用料）<br>③特別給付金8,200千円（410人×20千円）、消耗品費50千円、郵送料55千円、手数料16千円、コピー使用料21千円<br>④国の子育て世帯支援特別給付金支給者                    | 国の子育て世帯支援特別給付金に辰野町独自に20千円上乗せして支給することで、さらなる支援につながった。<br>給付金実績：324人（189件）   | R4.4.1 | R5.3.31 | 6,499,567     | 6,499,567  |            |              |          |
| 18  | プレミアム付商品券事業（R4）      | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、原油価格・物価高騰により影響を受けた住民や町内商店を応援するためプレミアム付商品券を販売し、個人消費を喚起し、町内商店の事業継続を支え、経済の回復を図る。プレミアム率30%の商品券1セット10千円（1千円×13枚）を2万セット販売する。<br>②委託料（運営業務、販売業務）、補助金（プレミアム分）<br>③総事業費73,000千円（プレミアム商品券事業補助金61,000千円、運営業務委託料10,000千円、販売業務委託料2,000千円）総事業費のうち、プレミアム商品券事業補助金の39,000千円分をR4予算で充当<br>④町民、事業者 | 20,000セットを完売し、商品券販売による消費効果は258,798千円で、経済の回復を図ることができた。                     | R4.4.1 | R5.3.20 | 70,794,884    | 70,794,884 |            |              |          |
| 19  | ガンバル町内商店応援事業         | ①新型コロナウイルス感染症により経営に特に大きな影響を受ける町内事業者の売上確保と事業継続を目的として、ほたるシール協同組合に加盟している店舗にて買い物をした場合、ほたるマイカードを使ったポイント還元（3倍付与）を実施する。3倍にしたポイント還元分、ポスター制作、広告宣伝にかかる費用を協同組合へ負担金として支援する。<br>②ほたるシール協同組合への負担金<br>③応援事業負担金（ポイント分）11,600千円（2,900千円×4ヶ月分）、ポスター制作費180千円、広告宣伝費220千円<br>④ほたるシール協同組合負担金                            | ほたるマイカード3倍キャンペーンを実施することで、令和元年度同期比で売上1.89倍、121,674千円アップとなりました。             | R4.4.1 | R5.3.20 | 10,771,100    | 10,771,100 |            |              |          |
| 20  | 子育て世帯物価高騰対策給付金       | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、原油価格・物価高騰により影響を受けている就学前（0歳～5歳）の子どもを持つ世帯に対し、給付金を支給する。<br>②給付金（補助金）、給付金事務費（通信運搬費）<br>③給付金14,400千円（720人×20千円）、郵送料87千円<br>④就学前（0歳～5歳）の子ども  | 就学前（0～5歳）の子どもを持つ世帯に給付金を支給し支援することができた。<br>実績：683人（508件）                    | R4.4.1 | R5.3.31 | 13,709,890    | 13,709,890 |            |              |          |

| No. | 交付対象事業<br>の名称                              | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）   | 実施状況及び事業効果  | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | A             |             |            |                  |          |
|-----|--|--|---|----------|----------|---------------|-------------|------------|------------------|----------|
|     |  |  |   |          |          | 総事業費<br>(決算額) | B           |            |                  |          |
|     |  |  |   |          |          |               | 補助対象事<br>業費 | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当<br>経費 | E<br>その他 |
| 21  | 上下水道事業<br>支援金事業<br>(上水道・下水<br>道事業会計繰<br>出) | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、原油価格・物価高騰により影響を受けている水道事業者においては、導水・送水・排水施設等におけるポンプの使用等で多くの電力を消費するため、電力価格高騰により事業経費が増大している。このままの状態が続くと厳しい経営状況となるため支援をして安定的な事業継続を図る。<br>②支援金(補助金)<br>③支援金6,000千円(2事業者) 算出基準:「令和4年4月～9月の合計負担額」から「令和3年4月～9月の合計負担額」を差し引いた額×2分の1以内(上限3,000千円) 辰野町上水道事業会計及び辰野町下水道事業会計に繰り出し、光熱費に要する費用を交付対象経費とする。<br>④公営企業の上水道事業者、下水道事業者       | 光熱費の価格高騰分の一部を助成することで上水道事業者を支援することができた。<br>実績:2件(上水道事業者・下水道事業者)            | R4.4.1   | R5.3.31  | 5,072,000     | 5,072,000   |            |                  |          |
| 22  | まちの賑わい<br>復活支援事業                           | ①Withコロナに向けた新たな段階への移行として、感染防止対策の徹底継続と社会経済活動の再開を両立するため、まちの賑わいを取り戻すイベントを実施する。消費する機会を作り出し、売上の増加につなげ、継続する事業へとつなげる。<br>②辰野町商工会への負担金(負担金)<br>③負担金2,500千円(広告宣伝費441千円、駐車場等使用料98千円、イベント運営費731千円、工事費(電気・水道工事等)1,230千円)<br>④辰野町商工会  | 商工会主催によるスタンプラリー抽選会とまちあるきイベントを実施。多種多様な催しの実現により、消費する機会を作ることができ、売上の増加につながった。 | R4.10.1  | R5.3.30  | 2,460,544     | 2,460,544   |            |                  |          |
| 23  | 生活困窮者世<br>帯緊急支援金<br>事業                     | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、原油価格・物価高騰により影響を受けている低所得者(住民税所得割が非課税)の世帯に対し、給付金を支給する。<br>②低所得者への給付金(補助金)<br>③給付金10,000千円(500世帯×20千円)<br>④低所得者(住民税所得割が非課税)の世帯   | 低所得者世帯に給付金を支給し支援することができた。<br>実績:458世帯                                     | R4.10.1  | R5.3.27  | 9,160,000     | 9,160,000   |            |                  |          |
| 24  | 私立学校価格<br>高騰対策補助<br>金事業                    | ①コロナ禍における物価高騰に直面する私立学校の安定的な運営を支援するため、光熱費及び給食費の価格高騰分の一部を助成する。給食費については、物価高騰に伴い給食費を増額しなければならないが、保護者の負担を軽減するため、1食あたり5%の給食費を補助する。<br>②私立学校への補助金(補助金)<br>③補助金5,400千円(幼稚園、高校、短期大学の3施設)<br>光熱費:「令和4年10月～12月の合計負担額8,100千円」から「令和3年10月～12月の合計負担額2,916千円」を差し引いた額5,184千円×10分の10<br>給食費:幼稚園分216千円(園児60人×15円(1食あたり300円の5%)×240日)<br>④町内の私立学校、幼稚園児の保護者 | 町内にある私立学校へ光熱費及び給食費の価格高騰分の一部を助成することで、学校及び園児の保護者の負担軽減に寄与した。<br>実績:3件        | R4.10.1  | R5.3.31  | 2,185,000     | 2,185,000   |            |                  |          |
| 25  | 高校生世帯物<br>価高騰対策給<br>付金事業                   | ①物価高騰やコロナにより経済状況が悪化したことで家計を圧迫し、高校生の進路、日々の学習にも影響を及ぼしている状況から、高校生の保護者に対し、給付金を支給する。<br>②給付金(補助金)、給付金事務費(通信運搬費)<br>③給付金11,000千円(550人×20千円)、郵送料64千円<br>④高校生の保護者  | 高校生のいる子育て世帯の経済的負担軽減に寄与した。<br>実績:490人(446件)                                | R4.10.1  | R5.3.31  | 9,839,816     | 9,839,816   |            |                  |          |
| 26  | 公立病院価格<br>高騰対策補助<br>金事業(病院<br>事業会計繰<br>出)  | ①コロナ禍における物価高騰に直面する公立病院の安定的な医療の提供を支援するため、光熱費の価格高騰分の一部を助成する。<br>②公立病院への補助金(補助金)<br>③補助金2,180千円(基準単価:入院施設18万円、加算単価:2万円/病床)<br>町立辰野病院事業会計に繰り出し、光熱費に要する費用を交付対象経費とする。<br>④町立辰野病院   | 光熱費の価格高騰分の一部を助成することで町立辰野病院の支援をすることができた。                                   | R4.10.1  | R5.3.20  | 2,180,000     | 2,180,000   |            |                  |          |

| No. | 交付対象事業<br>の名称           | 事業の概要目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）   | 実施状況及び事業効果   | 事業<br>始期 | 事業<br>終期 | A             |             |            |                  |            |
|-----|-------------------------|--|--|----------|----------|---------------|-------------|------------|------------------|------------|
|     |                         |  |  |          |          | 総事業費<br>(決算額) | B           |            |                  |            |
|     |                         |  |  |          |          |               | 補助対象事<br>業費 | C<br>国庫補助額 | D<br>交付金充当<br>経費 | E<br>その他   |
| 27  | 肥料価格高騰<br>緊急支援事業<br>補助金 | ①新型コロナウイルス感染症による影響に加え、原油価格の上昇により肥料<br>価格が高騰しているため、経営を圧迫されている農業者に対し、肥料購入費<br>の一部を助成し、経営支援を図る。<br>②農業者への補助金(補助金)<br>③補助金6,000千円(1人あたり定額3千円+肥料購入費用の20%補助の400<br>人分)<br>④町内に住所を有する農業者  | 農業者に対し、肥料購入費の一部を助成することで<br>経営支援を図ることができた。<br>実績:77件  | R4.4.1   | R5.3.20  | 2,780,400     | 2,780,400   |            |                  |            |
| 28  | 原油価格上昇<br>対策事業者支<br>援金  | ①新型コロナウイルス感染症による影響に加え、原油価格の上昇により、経<br>営に影響を受けている町内の道路貨物運送業者に支援金を支給する。<br>②支援金(補助金)<br>③支援金3,600千円(一般貨物自動車運送事業車両1台あたり40千円×79<br>台、貨物軽自動車運送事業車両1台あたり10千円×44台)<br>④町内に営業所を有する道路貨物運送業者   | 支援金を支給することで町内の道路貨物運送業者<br>を支援することができた。<br>実績:一般貨物自動車運送事業車両79台、貨物軽<br>自動車運送事業車両12台  | R4.10.1  | R5.2.20  | 2,720,000     | 2,720,000   |            |                  |            |
| 29  | 集会施設感染<br>予防対策補助<br>金   | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として実施する地区公民館、<br>集会所等の施設改修、設備導入にかかる費用の一部補助。申請は各施設1<br>回限りとする。上限額は500千円とする。<br>②改修、設備購入等の補助金(補助金)<br>③補助金13,000千円(500千円×26件)<br>④公民館・集会所等   | 感染症対策として、地区公民館、集会所の施設改<br>修(トイレ改修、手洗器等)、設備導入(空調設備、<br>空気清浄機、消毒器等)をすることができ、施設の<br>衛生環境を保つとともに、感染リスク低減を図るこ<br>とができた。<br>実績:21件 | R4.10.1  | R5.3.20  | 10,038,000    | 10,038,000  |            |                  |            |
| 30  | 小中学校衛生<br>管理支援事業        | ①町内小中学校の新型コロナウイルスの感染防止を徹底するため、専門業<br>者に委託してトイレを中心に清掃・消毒・除菌作業を実施する。<br>②トイレ等清掃業務(委託料)<br>③委託料1,300千円(トイレ90箇所×13,900円、洗面所8箇所×6,125円)<br>④小中学校  | 町内小中学校(辰野中学校、東小学校、西小学校、<br>南小学校、両小野小学校)のトイレ清掃・消毒・除菌<br>を専門業者に委託することで、新型コロナウイルス<br>の感染防止を徹底することができた。                          | R4.10.1  | R5.3.31  | 1,034,000     | 1,034,000   |            |                  |            |
| 31  | 外食需要復活<br>支援事業          | ①新型コロナウイルス感染症拡大に加え、原油価格・物価高騰により影響を<br>受けている飲食業のうち、夜間の酒類提供を主とする店舗(辰野町内で長野<br>県制度「信州の安心なお店」の認証を受けている飲食店及び宿泊施設)を対<br>象とし、3人以上で実施する1人あたり5千円(税込)以上の会食に対して、1人<br>当たり2千円の助成を行うことで、外食需要を促し、地域経済の修復を図る。<br>②辰野町商工会への負担金(負担金)<br>③負担金26,000千円(会食助成金2千円×11,500人、プロモーション費用<br>1,550千円、事務費1,450千円)のうち、16,000千円分をR4予算で充当<br>④町内飲食店利用者及び町内飲食事業者 | 酒類提供を主とする飲食店における外食需要復活<br>に向けた取り組みを支援することで地域経済の修<br>復を図ることができた。<br>実績:申請件数1,063件、利用人数延べ7,074人、利<br>用総額4,455万円                | R4.10.1  | R5.3.20  | 17,267,009    | 17,267,009  |            |                  |            |
| 合計  |                         |  |  |          |          | 328,959,093   | 298,266,407 | 3,120,000  | -                | 27,572,686 |